



『幸せを実感できる氷川町』を創造する 効率的な組織体制の整備と次世代への投資の年

令和元年度 一般会計予算

68億7,370万8千円

町民1人に使われるお金は578,595円

※一般会計予算額を平成31年3月31日現在の人口11,880人で割った額です。

限られた財源を重点的・効率的に配分

3月の定例議会で令和元年度の氷川町一般会計予算と各特別会計予算が可決されました。

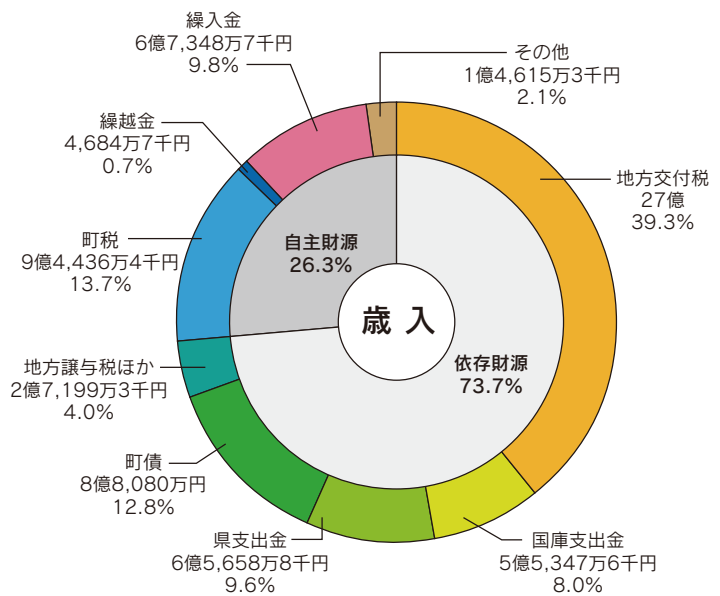
予算額は、一般会計予算が、68億7,370万8千円（対前年比0.5%増）、各特別会計予算の合計額が、44億4,494万3千円となっています。

今月は、その概要についてお知らせいたします。

今年度も引き続き、経費の節減や適正な事業選択など効率的な行政運営を進め、財政の健全化に努めていきます。町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

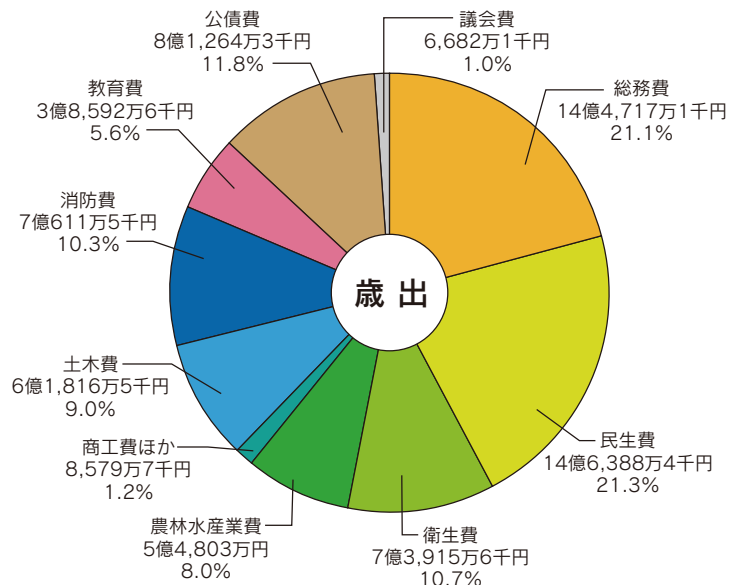
【歳入】

項目	予算額 (千円)	構成比 (%)	
自主財源	町税	944,364	13.7
	繰越金	46,847	0.7
	繰入金	673,487	9.8
	その他	146,153	2.1
	計	1,810,851	26.3
依存財源	地方交付税	2,700,000	39.3
	国庫支出金	553,476	8.0
	県支出金	656,588	9.6
	町債	880,800	12.8
	地方譲与税ほか	271,993	4.0
計	5,062,857	73.7	
歳入合計	6,873,708	100.0	



【歳出】

項目	予算額 (千円)	構成比 (%)
議会費	66,821	1.0
総務費	1,447,171	21.1
民生費	1,463,884	21.3
衛生費	739,156	10.7
農林水産業費	548,030	8.0
商工費ほか	85,797	1.2
土木費	618,165	9.0
消防費	706,115	10.3
教育費	385,926	5.6
公債費	812,643	11.8
歳出合計	6,873,708	100.0



令和元年度一般会計予算に計上されたうち住民生活に関連のある主な事業

(単位:千円)

事業内容	予算額
住み良いまちづくり推進のため地区の防災活動や地区運営を支援する行政区活動活性化交付金制度	25,432
住民の生命・財産を守るための消防施設・資器材整備事業	415,227
安全安心な暮らしを支えるための交通安全施設整備事業	1,343
町内への移住定住促進を図る空き家バンク促進補助金事業	6,000
少子高齢化社会に対応する活力ある社会を築くため、次代を担う子の誕生を祝福し、健やかな成長を願い、子育てを支援するすこやか赤ちゃん出産祝金支給事業	8,000
0歳から中学生までを対象に支給する児童手当	172,080
乳幼児から高校終期までの医療費に対する助成(医療費無料化)	47,640
病児や病後児を病院などの専用スペースなどで看護師などが一時的に保育する病児・病後児保育事業	14,379
家庭から出されるごみの収集から処理費用(八代生活環境事務組合負担金含む)	199,843
家庭用および事業所用の生ごみ処理機の購入助成事業	5,500
住宅用新エネルギー(太陽光発電システムなど)の導入促進助成事業	1,850
母子ともに安全な出産を迎えるための妊婦健診、乳幼児期の健全な発育、疾病の早期発見につながる乳幼児健診などの母子保健事業	10,822
高齢者の健康体操やレクリエーションを地区公民館で行う「ふれあいいきいきサロン」	3,651
一人暮らし高齢者で調理が困難な世帯などに対する配食サービス事業	13,680
健診・保健指導事業の充実(住民健診、40歳、50歳、60歳を対象とした節目ドックなどの経費)	26,350
各種予防接種費用の助成による疾病予防対策の充実	30,658
農業経営の安定と産地体制の強化を支援するための農業元気づくり支援事業	3,708
畳表張替助成事業	1,500
地域の持つ多面的な機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対する支援を行う多面的機能支払交付金事業	120,991
消費税率引上げに伴う低所得者および子育て世帯(0から2歳児)を対象とした割引率20%のプレミアム商品券販売事業	7,282
住民の生活環境向上と町内産業の活性化を図るための住宅リフォーム促進助成事業(災害復旧含む)	14,000
町道・河川・橋りょうなどの改良改修、維持管理事業	227,310
小中学校の教育環境の充実を図るICT支援事業	5,743
小学生の宿泊通学体験事業	1,531
北海道大空町との人材育成派遣交流事業	2,920

【特別会計】

項目	予算額(千円)
国民健康保険	2,009,423
後期高齢者医療	168,425
介護保険	1,705,110
公共下水道事業	561,985

【用語の解説】

一般会計：町の行政運営の基本的な経費を計上している会計

特別会計：特定の歳入・歳出を一般のものと区別して処理するための会計で、主に、国民健康保険特別会計や、介護保険特別会計など

自主財源：町税など、町が自主的に収入できる財源で、令和元年度の歳入全体に占める割合は約26.3%

依存財源：地方交付税や国庫支出金など、国・県から交付されるもので、令和元年度の歳入全体に占める割合は約73.7%

詳しい資料は、企画財政課にありますので、閲覧を希望される人は、お気軽にお申し出ください。

【お問い合わせ先】 企画財政課 ☎ 52-5850